

発熱計デバイス

内容物の確認

- ① 発熱計デバイス本体
- ② USB充電ケーブル
- ③ ベルトストラップ小
- ④ ベルトストラップ大
- ⑤ リング型カバー
- ⑥ 取扱説明書兼保証書
- ⑦ 発熱計アプリ取扱説明書



※発熱計デバイス付近にエアコンやヒーターの風が当たらないようにしてお使いください

※自動測定をONしている場合でも、電波や発熱計デバイスの状態により測定ができないことがあります

※電子レンジを使用すると、電波が干渉し、Bluetooth通信が妨げられる場合がありますが、故障ではありません

別途ご用意いただくもの

1. USB充電器 (Type A)

(スマートフォン用が使えます)

2. スマートフォン

- ・ iPhone, iPad:
iOS 13, iPadOS 13 以降
 - ・ Android 9 以降
- ※Bluetooth 4.0LEに対応したもの
※2022年4月現在

3. 発熱計アプリ (無料)

次のWebページよりダウンロードしてください

[発熱計アプリダウンロードページ]
<https://ha2ne2.com/download/>



発熱計デバイス使用方法

充電してください (2時間)


USB充電ケーブルをUSB充電器に接続し、充電端子が接触するように、発熱計デバイス本体を充電ケーブルのトレイに載せます。(磁石で軽くくっきます) 充電電池の劣化を防ぐため半年に1回フル充電(2時間)してください。

ベルトへの取り付け

右の図を参考に、発熱計デバイスをベルトに取り付けてください。(小さい穴側が表示面、大きい穴側がセンサー面です)

電源の入れ方

発熱計デバイスをUSB充電ケーブルから取り外すと、電源が入ってスリープモードになります。

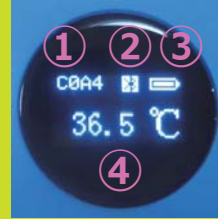
ベルトに取り付け、電源マーク  を押し、画面を表示し数秒でスリープモードに戻ります。

電源マークを4秒押し続けると電源がOFFになります。

電源OFF時に電源マークを4秒押し続けると電源がONになります。

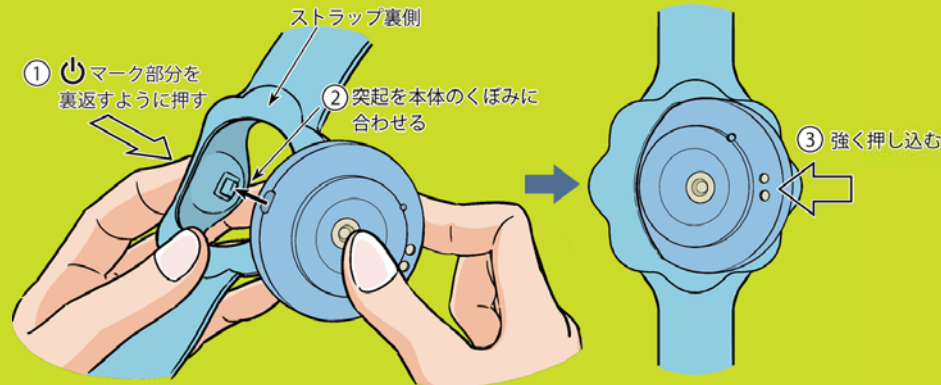
画面表示

- ① デバイスID (英数字4桁)
- ② Bluetooth接続
- ③ バッテリー残量
- ④ 温度



被測定者への装着

画面側が外を向くように(センサー面が肌側に来るように)して、発熱計デバイスを手首内側に取り付けてください。ベルトを締め付けすぎないよう気を付けてください。乳児等でベルトのサイズが大きい場合や外れる場合には、足首に取り付けて上から緩めの靴下をはかせてください。



本体での測定 (約5秒)

発熱計デバイスの電源マークを押し画面が表示されているときに、再度電源マークを押すと測定を開始します。(装着箇所の体表面温度が測定されます) 測定後、画面が消えても、電源ボタンを押すと最後に測定した温度が表示されます。

発熱計アプリでの測定

別紙を参照してください。

お手入れ方法

発熱計デバイス本体

水またはアルコールで湿らせた布や綿棒などで、軽く拭いてください。その際、裏側のセンサー部を傷つけないようご注意ください。

ベルトストラップ

中性洗剤を染み込ませた布で汚れをふき取ったあと、水でぬらした布で洗剤をふき取って、乾いてから使用してください。

よくあるご質問

Q. Bluetoothとは何ですか

A. デジタル機器の近距離間データ通信に使う無線通信技術の1つで、主にスマホの周辺機器を無線で繋ぐ技術として使われています。本製品は障害物のない場所で10mほどまで使用できます。(環境によって異なります)

Q. 赤外線放射温度計とは何ですか

A. 物体から放出される赤外線をサーモパイルというセンサーで検出する、非接触型の温度計です。通常の温度計と異なり素早く測定することが可能です。

Q. バッテリーはどのくらい持ちますか

A. フル充電(2時間)で2日ほど連続使用できます。(環境によって異なります)

Q. 他のアプリの使用中でも測定できますか

A. はい。発熱計アプリはバックグラウンドでもデバイスと通信を行います。ただし、スマホによりアプリのタスクが終了される場合や、省エネモードによって通信ができない場合があります。

Q. 複数台のスマホで使用できますか

A. 同時に使用することはできません。本製品1台につき1台のスマホでお使いください。スマホを切り替える場合には、まず現在発熱計デバイスと接続しているスマホの発熱計アプリから、デバイスの切断を行います。その後、発熱計デバイスの電源をOFFにして再びONにします。

続いて、新しいスマホの発熱計アプリでデバイススキャンと接続を行ってください。